

編集・発行: 社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会  
【菱刈本所】伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL:0995-26-4120  
FAX:0995-26-4783 E-mail:kotob019@po.minc.ne.jp  
【大口支所】伊佐市大口里3054-1(大口元気こころ館) TEL:0995-23-0011  
FAX:0995-23-0135 E-mail:ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp



いこいこまごし・い～さろんまごし リズム体操の様子  
※2ページに事業内容を掲載しております。

### 目次

- P1…ふれあい・いきいきサロン代表者会、職員研修報告
- P2…いこいこまごし(介護予防・生活支援サービス事業)のご紹介
- P3…ボランティアセンターについて、ボランティアセンター登録企業(団体)募集のご案内
- P4…赤い羽根共同募金運動(10/1～)について
- P5…社協会費のご案内、令和4年度 第14回 伊佐市社会福祉大会のお知らせ
- P6…香典返し・篤志寄附(7月～8月受付分)、祭壇貸付事業の紹介、心配ごと相談
- P7…社協ボランティア会員募集、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険



## ふれあい・いきいきサロン代表者会

去る7/22(金)、大口元気こころ館にて、ふれあい・いきいきサロン25グループの代表者会を開催いたしました！

社協会長あいさつに始まり、伊佐市地域包括支援センターの職員の方々をお招きし、伊佐市での認知症に対する取組みとして、認知症地域支援推進員の紹介、認知症カフェ・認知症サポーター養成講座、その他認知症の啓発活動の紹介等についてお話いただきました。

また、地域包括支援センターで実施している高齢者の方々の生活の中で心配されること等をテーマにした「出前講座」の紹介も行われました。

併せて、ふれあいサロン助成金の交付※を行いました。  
※「赤い羽根共同募金の配分金」の中から、地域福祉活動への助成の一部として配分しております。(4ページ参照)



## 接遇研修を開催しました



講師の坂元正照氏は、伊佐市出身で大阪を中心拠点としたサービスグループの会長および伊佐市とさつま町を拠点とする観光地経営組織のDMO法人(株)やさしいまち代表取締役を務められ、町おこしとして観光地づくりなど広く活躍されています。

伊佐市社協では、7/19に接遇をテーマとした研修会「接客等の接遇について」を開催しました。

研修を通して「利用者様、お客様に喜ばれる対応の根底には“相手を思いやる心”があること、その心のあり方を意識し行動していくことの大切さ」を学ぶことができました。

これまで行っていた挨拶や応対についても、これからは研修を踏まえて意識して行きたいなど感想があり、坂元正照先生からは職場で役立つことをたくさん教えていただいた研修会になりました。職員一同、今後の業務に活かして努めてまいります。

7/31(日)予定のファミリーふれあいボランティア活動は台風の接近により、また、8/2(火)予定のサマーボランティア体験は新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、開催を中止いたしました。参加を予定していた市民の皆さまには、大変申し訳ございませんでした。来年も予定していますので、市民の皆さま、是非ご参加ください！☆





# いにいにまごし



## 1日のイメージ



送迎車で順次  
お迎えします。



まごし館に到着後、  
健康チェック 脳トレ  
(検温・血圧測定)



空いた自由時間に…

ご希望の方は、まごし温泉  
入浴をお楽しみください♪



昼食 手作りで温か  
いごはんをご用意し  
ています。



健康体操やレクリレー  
ション活動など色々な  
内容を取り揃えており  
ます♪



※まごし温泉利用の際は、  
入浴料が別途必要になります。



ご自宅にお送りする前にスーパーでお買い物♪



季節感を大事  
にした様々な  
行事等も行っ  
ています☆

【利用対象者】伊佐市内在住65歳以上で介護保険サービスを利用していない方

※要支援・事業対象の認定を受けた方で一定の条件を満たした場合、利用可能です。

詳細はお問合せください。

【利用料金】1回700円(送迎・食事代込)

【利用回数】月2回まで

送迎・入館時の手指消毒・検温・室内の換気や空間除菌  
噴霧器設置・食事におけるパーテーション設置など、  
新型コロナウイルス感染予防対策を実施しております。

できる限り住み慣れた家で自立した生  
活が送れるよう、まごし館で過ごして  
みませんか？



感染症拡大防止に  
ご協力ください



換気しよう



うがいしよう



消毒しよう

まずはお気軽にお電話ください！

○お問合せ先

い〜さろんまごし：0995-26-4343

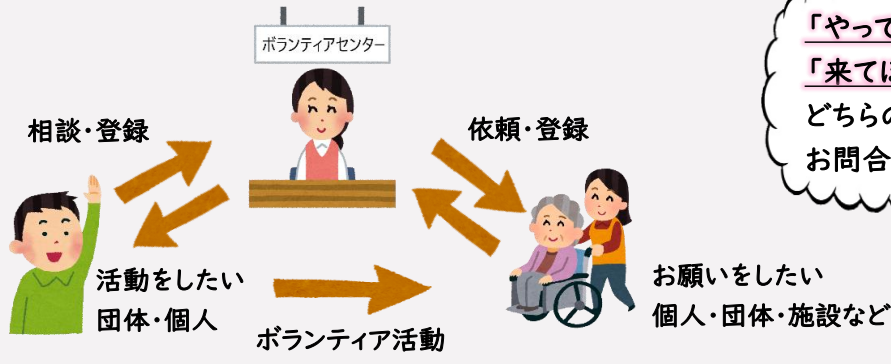
伊佐市社会福祉協議会：0995-26-4120



ボランティア活動  
始めてみませんか？

# 『ボランティアセンター』 ってどんなところ？

ボランティアセンターは、ボランティア活動をしたい方と、ボランティアに来てほしい方をつなげるお手伝いをしています。また、ボランティア活動に関する情報提供や、ボランティア活動に関する保険の手続き等も行っています。



## ボランティア・市民活動の始め方

- STEP 1** 「ボランティアセンター」にボランティア登録  
活動に対する思いを聞かせていただき、条件にあったボランティア活動のご紹介をさせていただきます。まずはお気軽にお問合せください。
- STEP 2** ボランティア保険への加入  
万が一のケガや事故に備えて、ボランティア活動保険への加入をオススメします。申込は伊佐市ボランティアセンター(伊佐市社協)で受付けています。
- STEP 3** 活動開始  
準備ができれば、実際に活動の開始です。  
ご自身の無理のない範囲で楽しんでボランティア活動を行いましょう。

## ボランティアセンター登録企業(団体)募集！ 地域貢献活動を社協を通じてPRしませんか？

地域貢献活動を対外的にPRしたい

企業(団体)のイメージアップ  
や知名度向上を図りたい

例えば、次のような  
取り組みを行って…

【講座】

- ・ふれあいサロン等での出前講座
- ・地域での健康教室の実施

【地域活動への参加】

- ・地域イベントへの参加、協力
- ・地域の清掃活動への参加など

【寄付】

- ・寄付金や物品等を社協や福祉施設へ寄付
- ・子ども食堂やボランティア活動への食材寄付

- ・登録企業(団体)一覧を社協HPに掲載します。
- ・地域貢献活動を実施後、活動報告書を提出頂いた後、社協HPや広報誌、Facebook等へ掲載します。

このように  
繋がります！

詳細は社協までお問合せください！☆



今年も10/1から

# 「赤い羽根共同募金運動」が始まります！

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。たとえば、あなたの住む伊佐市で募金をすると、その大切なお金は伊佐市の「困ったこと」に使われます。赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志がある募金なのです。

また、コロナ禍において、社会の中でもとりわけ深刻な影響を受けている高齢者や障がい者・子ども・生活困窮者等への支援の必要性や支え合い・つながりの重要性が改めて認識されています。こうした新たに顕在化する地域の生活課題への支援活動を継続するために、今年も皆さまのあたたかい志をお寄せ下さいますよう、ご理解ご協力をお願いします。

## 地域でご協力いただいた募金が…

- 皆さま方による自治会を通じて
- 市内の企業・事業所の皆さまからの募金で
- 小中学校などに協力いただく募金で
- 公共施設に設置する募金箱で
- 街頭募金で

募金を送金

自分のまちを  
良くするしくみ

共同募金への寄付金には、  
税制上の優遇措置があります



赤い羽根共同募金運動の  
シンボルキャラクター  
「愛ちゃんと希望くん」

お寄せいただいた募金の一部(災害準備金※)は、  
次のようなことにも活用されています！

※赤い羽根共同募金では、災害発生時に被災地の支援活動として活用するため、毎年募金の3%を「災害等準備金」として積立てています。

災害等準備金として積立て、3年経過したものは、規則に基づき県内の共同募金会の助成事業に使用されます。

## 鹿児島県共同募金会を通して

約70%が伊佐市に還元されます

約30%※が  
鹿児島県で  
活用されます

市内に配分

※福祉活動における車両整備や県域での活動をする福祉団体への助成、災害見舞金 など

## 市内のさまざまな活動や団体等に助成・配分

伊佐市の皆さまから寄せられた募金は、地域のために有効に活用されています。

- ・90歳到達お祝い記念品贈呈事業
- ・ふれあいいきいきサロン助成金
- ・その他各種団体への助成 など



その他 使いみちの詳細について知りたい方は…

はねっと



と検索してみてください！

## ボランティア団体・グループが被災地において活動するための経費

活動の例⇒避難所でのお手伝い、家の片付け、がれきの撤去、水害の場合の泥出し、生活物資等の訪問配布、被災された人たちに元気になっていただくための交流会づくり など



## 災害ボランティアセンター等の活動拠点となる事業所のための経費

災害ボランティアセンターとは…災害時に設置される被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。主に被災した地域の社会福祉協議会により運営されます。

活動の例⇒被災地のニーズ把握、ボランティアの受入れ、情報提供、資機材の貸出し など

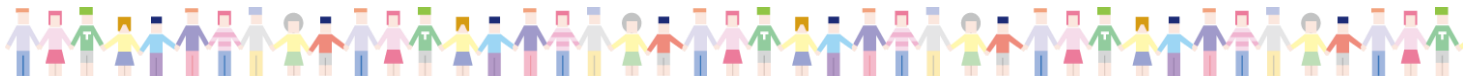


## 福祉施設への支援

活動の例⇒社会的に支援を要する方々を福祉施設等に一時的に受入れ支援する活動、破損した福祉施設の一時的立替え及び応急修理等整備に要する経費 など







## ～あなたの会費が地域の福祉をささえています～ 社協会費納入にご協力をお願いいたします



Q「社会福祉協議会（社協）」とは？

A：社会福祉協議会（社協）は、わたしたちが住んでいるまちの暮らしや生活（社会）のしあわせ（福祉）について、みんなで話し合い（協議）、安心して暮らせるよう一緒に取り組みを進める団体（会）です。

社会福祉協議会では、地域の福祉活動に一人でも多くの方に参加していただきたいと考えています。

各行事や事業、ボランティア活動などに参加していただくことはもちろん、直接の参加が難しくても、会員（会費を納めること）になることが、福祉活動に参加することとなり、地域福祉を支える大きな力になります。

●皆さまからの会費で次のような事業をおこなっています

- ・社協だよりの発行(福祉の広報啓発)
- ・福祉総合相談の実施
- ・チャリティーふれあいスポーツ大会の開催
- ・学校等における福祉教育の支援
- ・災害見舞金など

上記をはじめ、その他 地域福祉活動を推進する為に、さまざまな事業に活用させていただいております。



伊佐市社協では、市内の全世帯に一般会員になっていただくことを目標とし、自治会を通して各世帯300円にてご協力をお願いしております。

※「1日1円、1年で300円」という金額を目安にさせていただいてご案内しております。

また、社協の地域福祉活動推進にご賛同いただける個人を「賛助会員」として、その他事業所等を「団体会員・特別会員」としてご協力をお願いしています。

※内容の詳細については社協までお問合せください。

コロナ禍におけるこんな状況だからこそ、地域について気になること・考えたいこと・取り組みたいことなど…今までのそれぞれの地域状況において、さまざまなケースがあるかと思います。

社協は今後、さらに地域の福祉力を高める活動・災害に強いまちづくり活動等の座談会や勉強会の取り組み促進や情報共有を図る活動が重要と考えております。

～今後もより効果的に地域福祉の推進を図るために、皆さまのご意見をお聞かせください～

## 伊佐市 第14回 伊佐市社会福祉大会のご案内

いたわり ささえあう しあわせのまち

とき：10/30(日) 9:00～14:00

ところ：大口ふれあいセンター

### 地域福祉活動の事例発表

針持校区 高齢者お助け隊  
(有償ボランティアサービス)

みんなの活動は地域の宝物！？  
市民の皆さまと共に地域福祉に  
ついて考えてみましょう☆



自然災害や新型コロナウイルス感染拡大防止等で予期せぬ事態が発生し、規模縮小、開催内容等が変更となる場合がございます。その際、伊佐市社会福祉協議会のHPに掲載いたしますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。





# たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆さまからたくさんのご寄付(香典返し・篤志)をお預かりしております。お預かりしたご寄付は、市民の皆さまの福祉向上の為に大切に使用させていただきます。今回の掲載は、令和4年7月1日～令和4年8月31日に受け付けたものです。大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄付者さまのご希望のみ掲載しております。ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

## 菱刈本所・大口支所受付(順不同)

### 【香典返し】

	自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄付者名	故人名	金額(円)
1	白木	中園 真吾	中園 チミ子		13	千束松	前原 國雄	前原 ミドリ	
2	元町	木村 康子	木村 輝夫		14	諏訪馬場	上村 統治	上村 俊	
3	上松	瀬之口 秀樹	瀬之口 タチ子		15	重留西	庄屋 大一郎	庄屋 登美	
4	山野仲町	古賀 秀幸	古賀 鶴夫		16	小川内	中村 安次郎	中村 サチ子	
5	高校裏	西屋敷 博志	西屋敷 信男		17	下手仁王	廣瀬 貴美子	廣瀬 照美	
6	大口仲町	井岡 健一	井岡 文子		18	産野	鶴木 良次	鶴木 ミチ子	
7	里町	鶴田 礼子	鶴田 公紀		19	築地下	川畑 友子	野間口 スミコ	
8	中元町	坂元 久美子	坂元 建二		20	金波田	恒吉 美穂子	恒吉 保	
9	鳥巢上	堀ノ内 敏子	堀ノ内 覚		21	曾木	土橋 幹也	土橋 キヨ子	
10	上目丸	前田 健二	前田 今朝子		22	桜馬場	日高 道恵	久保 信子	20,000
11	鳥巢上	鳥巢 祐二	鳥巢 勝摩		23	親交今市	北 美也子	北 幸弘	
12	牛尾	重 新一郎	重 常子						

### 【篤志】

	ご寄付者名	金額(円)
1	西川 渡	30,000

市民の皆様からの感謝のお気持ち、  
まことにありがとうございます。



※本会へのご寄附は、個人寄附の税額控除対象法人の受付として、確定申告にあたり、所得税・住民税の税額控除の対象となります。

## ～祭壇貸付事業のご案内～

葬儀に関する問合せは、下記までご連絡ください。

伊佐市社協：26-4120 担当携帯(肥後)：090-2714-3317

## ～心配ごと相談のお知らせ～

日常生活の中でお困りの事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！

伊佐市社協では、市民の皆さまの様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。(※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。)

日程及び場所 10/5(水)[田中校区集会施設] 11/2(水)[大口元気こころ館]  
(毎月第1水曜) 12/7(水)[まごし館] 1/4(水)[大口元気こころ館]

※相談受付の校区を一部巡回しております。場所をお間違えないよう、ご注意ください。





# ☆社協ボランティア会員募集☆

市民の皆様のできること(ささいな事からで構いません!)をボランティア活動に活かしてみませんか?

ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人・頼みたい人など、ボランティア活動に関する相談・活動紹介をしています。「やってみたい」という気持ちを大切に、できることから始めてみませんか?

## ◆例えばどんな活動があるの? (o)

イベントや行事のスタッフボランティア、託児ボランティア、  
社会福祉施設への慰問、地域清掃活動 など

ボランティアに関する、お問合せは

伊佐市社協(ボランティアセンター)まで!! ☆

TEL 26-4120

## 児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう!～

### ☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、  
収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

### ☆利用方法



### ☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所、支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

### ☆ポイントが貯まったら...

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。

社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

## 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
**コチラ**  
(ふくしの保険ホームページ)



### 保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割引適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症 重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術	入院中の手術	65,000円	
	保険金	外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

\*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

### ＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

### ◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

### 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

### 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)